

・ターゲットが求めている情緒的価値を決める

イメージターゲットに設定した人物像を再度確認し、そのターゲットに感情移入しながら情緒的価値(気分・感覚等)を設定しましょう。まずは大枠として、どのような情緒的価値を提供するのかキーワードを設定しましょう。

・情緒的価値の演出方法

キーワードが決まったら、次はその情緒的価値をどのようにターゲットへ伝えるかその方法を考えます。人は物事を5感を使って感じ取ると言われています。情緒的価値をこの5感に分類して考えていくのも一つの方法です。

＜情緒的価値の演出方法＞

●情緒的価値・キーワード

●5感をつかった演出例

【視覚(空間デザインなど)】

【聴覚(BGMなど)】

【嗅覚(アロマなど)】

【味覚(飲み物サービスなど)】

【触覚(技術や家具の質感など)】